

「主のご降誕、おめでとうございます」

カトリック高槻・茨木教会主任司祭

清川 泰司神父

主のご降誕おめでとうございます。

全世界が新型コロナウイルスの影響を受けて、2年が経ちました。今後、コロナの影響が弱まることを祈りつつ、このような状況下でも「神の御心」を見失わないように、すべての人、そして万物への救いへの祈りを続けてゆきたいと思います(神から人間に与えられた「いのちの尊厳」の基礎的営み)。そして、教会共同体の一人一人、また自分自身も「神の御心」への理解と信頼を、より深めることが出来るように祈るばかりです。

去年に引き続き、今年も「主のご降誕のミサ」について、高槻、茨木両教会は、感染予防のために在籍信徒限定で執り行われることになりました。それ以外の方が、ミサに参加できないのは残念な事です。しかし、ある面、このことは、「主のご降誕のミサ」の本質を捉えていることも確かです。

というのは、そもそも英語の「クリスマス」という表現は「クリス」＝「キリスト」＋「マス」＝「ミサ」の略語です。そして、「キリスト」という言葉は「救い主」という意味であり、「神の御心」を完全に証した「神の子イエス・キリスト」を指します。また、同時に「キリスト」という言葉の語源は、ギリシア語の「クリストス」という言葉であり「油注がれた者」という意味です。聖書の記述から「油注がれた者」とは、「神から使命を受けた者」という意味でもあるのです。そして、その使命とは、この世における「御国」(神の支配の国、神の国)の実現を希望し、祈り、生きることです。また、**「ミサ」は派遣を意味します。つまり、「ミサ」自体は、その使命を生きようとする信者の派遣式ということになるのです。**その点で、「クリスマス」は、それをより強調し、「神の御心」を完全に世に証した「イエス・キリスト」を出迎え、そして、「キリスト」と共に「神の御心」である「御国」の完成を望む信仰を強めるものなのです。その使命を受けた者とは、「洗礼」、「堅信」の秘跡を受けたすべての信者なのです。

また、聖書とカトリックの伝統(聖伝＝教父と言われる人の書簡)から「御国」の意味を見出すと、人間の狭く、拙い知恵による、いつか消えゆく価値基準によって作られた理想の世界ではなく、「神の御心」の前に、すべての人間が不完全であるという認識の下で赦しあい、配慮し合い、血のつながりを超えた兄弟姉妹となる世界といえるでしょう。さらに、人間の知恵の営みを超え、私たちの生命を支える宇宙・万物の秩序を司る神への畏敬の念も必要となっています(環境保全など)。その点から「ミサ」は、それを真に望み生きる信者が派遣される式でもあるのです。

カトリック信者は、洗礼、堅信により、この使命を生きる契約を神と結び合わせた存在なのです。ただ、この契約は、聖書全体、また人間の現実を鑑みたとき、契約を守り続けてい

るのは人間ではなく、神の方なのです。人間は、神に選ばれても契約の意味を理解できず、また理解しても自分の都合で狭くし、歪め、忘れ、疑い、しらけ、裏切り、いつか消えゆく社会の価値基準に流され、「神の御心」とは違う近視眼的、利己的救いを求める存在でもあるのです。神は、この人間の残念な現実を重々理解しつつも、人間の未熟さを慈しみ、赦し、万物と全人類の救済のために忍耐強く、また粘り強く導くのです。ここに人類を見捨てることのできない「永遠の命」、神の永遠の愛があるのです。

神は、人類に、ご自分の御心を目に見えるものとして現すために、約 2000 年前「御子イエス・キリスト」を乳飲み子という無力な姿で登場させ、「神の御心」を人々に語らせ、また「神の御心」を理解できない人間の未熟で愚かな自分本位の正しさ(罪深さ)により十字架の刑に処せさせ、無力な姿が示されたのです。しかし、この無力な姿こそが、人間の力や知恵の愚かさ、希望の狭さ、稚拙さ、愛のなさを自覚させるのです。その上で、神は、人間を赦し、見捨てず契約を守り続け、御自分の御心に導こうとされるのです。教会は、この信仰の基礎を信者が再確認し生きる為に、「キリストのミサ」、つまり「クリスマス」を用意しているのです。また、カトリック教会では、この信仰の営みを信者が実感するために、新たに迎える年においても「神の母聖マリア」、「主の公現」、「主の洗礼」のミサが用意され、人々を、神の忍耐強い愛と救済の計画へと導くのです。

私たち信者は、忍耐強い神の愛の中で、新たな年を迎えます。そして、信者一人一人は、神の愛の結晶である「ご聖体」をいただき、かけがえのない人生の中で神と共に歩む恵みをいただいているのです。さらに、死を迎える時にも、神の永遠なる愛の世界(御国)に迎えられるという恵みにあずかる可能性が開かれているのです。このような恵みの中で、日々「神の御心」への信仰を深め歩んでゆければと願うばかりです。